

## 第2章 環境情報の提供及び普及啓発

### 1 宮崎県環境情報センターの運営

県では、県民の自然や生活環境問題に関する知識・情報の普及や環境に関する教育・学習や活動を支援する拠点として、平成3年8月に宮崎県環境情報センターを設置しました。平成18年7月には県立図書館内に移転し、同館と連携しながら、環境に関する情報の収集・提供、環境講座・出前研修の開催、環境保全アドバイザーの派遣、各種研修会への支援等の業務を行っています。

平成30年度のセンター利用者数は、43,144人となっています。

■所在地： 宮崎市船塚3-210-1 宮崎県立図書館1F

TEL：0985-23-0322 FAX：0985-26-4720

<http://eco.pref.miyazaki.lg.jp/center>

E-mail：kankyojyoho@coral.ocn.ne.jp

### 2 環境月間及び環境の日の取組

国は、平成3年度から6月を「環境月間」として設定し、国、地方公共団体、民間団体等により全国規模での各種の普及啓発事業が実施されています。さらに、平成5年11月に制定された環境基本法で、事業者及び国民の間に広く環境保全についての関心を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、6月5日が「環境の日」と定められました。

平成30年度の環境の日及び環境月間に関連し、県が実施した主な行事は次表のとおりです。

環境月間に関連し県が実施した主な行事（平成30年度）

行 事 名	概 要	参加(対象)	期 間
みどりの特別企画展	環境及び森林に関する啓発パネルの展示等	県民	6月12日 ～6月24日
環境月間に関する広報	ラジオ、テレビ、広報誌等による環境月間の周知・啓発	県民	6月中
〃	懸垂幕による環境月間の意識啓発	県庁舎 (7号館)	6月1日 ～30日
ノーマイカーデーの推進	県民に広く通勤時のマイカー利用自粛等の呼びかけ	県民	6月1日 ～30日
環境ミニフェア～環境の日キャンペーン～	宮崎市と共催で啓発パネルの展示や啓発グッズの配布等	県民	6月2日
「環境の日」街頭キャンペーン	街頭で、環境保全に関する啓発チラシ・啓発グッズの配布等	県内8か所	6月5日他
CO <sub>2</sub> 削減/ライトダウンキャンペーン	ライトアップ施設及び家庭における一斉消灯の呼びかけ	県内	6月21日 ～7月7日
宮崎県地域環境保全功労者等表彰式	地域の環境保全に関し、特に顕著な功績のあった個人や事業者の表彰	県民・事業者	6月26日
みやざきエコフェスティバル2018	エアロバイク型発電機体験やNPOブースなど、環境保全に関する普及啓発イベント	県民	6月24日

### 3 啓発紙「ecoみやざき」の発行

環境に関する施策や話題、県内の環境保全の取組などを紹介した啓発紙「ecoみやざき」を発行しています。平成30年度は、7月、10月、1月の年3回、各8,000部発行し、学校や事業所、団体等に配布しました。

#### 4 宮崎県地域環境保全功労者等表彰（県知事表彰）

県では、昭和55年から、地域の環境保全に関し、特に顕著な功績のあった個人や事業者を表彰しており、平成31年3月までに376の個人・団体を表彰しています。

平成30年度は、下記の2個人・5団体が表彰を受け、6月26日に県庁本館講堂で表彰式を行いました。

##### 平成30年度被表彰者

区分名	個人・団体名	主な活動内容
個人	外山 興子	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成15年に、環境先進国であるドイツを視察し、帰国後、「こどもごみ会議」コーディネーターを務め、日常生活におけるごみ減量方法について、こどもたちに分かりやすく伝える活動を実施</li> <li>平成19年に「宮崎県4R推進協議会」会長に就任して以降、11年間にわたり、4Rと廃棄物の適正処理に係る啓発活動に尽力</li> </ul>
	中尾 登志雄	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成6年に、宮崎県環境審議会委員に就任し、23年間にわたり、学識に基づく専門的な見地から本県の環境保全に関する重要事項等の調査審議に参画</li> <li>宮崎県森林審議会会長、宮崎県森林環境税活用検討委員会委員長、宮崎県自然環境保全審議会委員を歴任し、本県の環境行政の推進に大いに貢献</li> </ul>
団体	イオン都城 チアーズクラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年以降、地域の植林活動や木材利用活動等への参加により、年間を通して環境学習の場を提供するクラブとして活動</li> <li>活動を通して学んだこどもが、当クラブの取組以外の清掃活動等にも積極的に参加しており、地域の環境保全に貢献</li> </ul>
	えびす会	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和48年以降、櫛津神社の清掃活動やヶ岡小学校の花壇の手入れを実施</li> <li>県内最大規模の干潟であり、希少な塩沼地植物の観察地である妙見湾及びその周辺の草刈り・清掃活動や希少植物の観察を通して、観察地整備を行っており、地域の環境美化に貢献</li> </ul>
	加納地域 まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年以降、地域のシンボルとして中心部を流れる八重川の堤防沿いの草刈りやごみ拾い等を継続して行い、地域に根差した環境美化活動を展開</li> <li>きれいな住みよいまちづくりを目的として、環境パトロールやごみ集積所の看板設置も行い、地域の環境美化に貢献</li> </ul>
	社会福祉法人 もえぎ福祉会 上新田保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年に、「宮崎県こどもエコチャレンジ施設」に認定され、現在も活動を継続し、田植え・稲刈りや野菜栽培のほか、リサイクル工作や園近郊の公園における毎週の清掃活動によって、環境教育を実施</li> <li>保護者を交えた田植えや近隣学校への呼びかけにより、家庭及び地域に対する環境保全意識の啓発を行い、地域の環境保全に貢献</li> </ul>
	東大宮地域 まちづくり推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年以降、東大宮地域を縦断する大島通線を地域のシンボルロードとして、マス花壇を整備する取組を継続して行い、地域の環境美化に貢献</li> <li>植栽やその後の草取り・水やりに自治会、小・中学校、周辺事業者等が多数参加しており、地域住民全体の環境美化活動も推進</li> </ul>